

6 夢の実現に向けて

対象学年： 1年生

1. 題材：進路計画

内容 (3) 学業と進路

ア 学ぶことと働くことの意義の理解

2. 題材について

(1) 生徒の実態

中学校に入学し新たな人間関係や学習面で悩み始めたり、将来のことについても少しずつ不安を意識したりしている生徒が見られるようになってきている。また、自己の存在について、客観的、総合的に考えられず、自己に自信をもてない生徒も見受けられる。

(2) 題材設定の理由

自己の個性や学習の成果を生かすことのできる進路について理解し、自分にあてはめて進路選択について考えていくことは自尊感情を高めることにつながる。しかし、価値観が多様化した現代では、自己の存在に価値を見いだせず、目標を見失いがちな中学生も多い。自己の個性や適性、長所と短所、興味や関心を含め、自己を正しく理解させるよう、発達の段階に合わせて指導を行うことが必要である。

人はなぜ学ぶのか、学び続けなければならないのかを、保護者や卒業生、身の回りの人々などの体験談を聞く中で生徒は答えを見つけることができる。また、自分の将来の夢や希望を実現するために、学ぶことの意義を働くことと結び付けて考えることができるようになるために設定した。

3. 指導のねらい

進学や就職、自己の夢について学んだり、考えたりする中で、自己の生き方について考えようとする態度を育てる。

4. 学級活動(3)の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
人間としての生き方や学ぶこと、働くことなどに関心をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断し、実践している。	学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
ワークシート「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」を事前の課題として、取り組む。	・あこがれの職業に就いている人が身近にいない場合でも、身近な人の職業観について知り、考えることで自己の生き方について考えるきっかけとする。	【思考・判断・実践】 ・これからの生き方などについて考えようとしている。 [ワークシート]

・担任による一覧表の用意（回収した生徒のインタビュー用紙の扱いについて）

①インタビューした職業とその担当を一覧表にまとめる。

②職業についての大変さややりがいなど、参考となる内容を担任が選び、学級で紹介する。

(2) 本時の指導と生徒の活動

① 本時の活動テーマ 「夢の実現のために今、私たちにできること」

② 本時のねらい

夢や希望をもって将来の生き方について考える態度を育てるとともに、その実現のためには段階を踏む必要があることを理解させる。夢や希望をもつことはどういうことなのかを知り、自分の意見を発表することにより、内容を級友と共有する。

③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始5分	1 本時の活動の流れについて説明を聞く。 2 「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」の結果一覧表を受け取り、インタビューしてきた職業の確認をする。	・本時の活動の流れを説明する。 〈本時の活動の流れ〉 1. インタビューの内容発表 2. ワークシートへの記入 3. 夢・未来について考える	【関心・意欲・態度】 ・これからの自己の生き方などについて考えようとしている。 [観察]
	3 ワークシート「『夢の実現に向けて』直撃インタビュー！」の内容を学級で何人か発表する。 4 ワークシート「発表記入シート」の1を記入する。	・事前に調べた内容から参考となるものを、了解を得て、本人に発表させる。	

活動の展開 40分	5 教師の話聞く 6 ワークシート「わたしの夢・未来」 に取り組み、班内で発表をする。	・教師の夢や職業についての考えや体験を話し、職業に就くまでの道筋を具体的にイメージさせる。 ・現時点において具体の希望の職業が思いつかない生徒は、他者の発表を聞き、自分の興味ある職種や夢について考えるように促す。	
活動のまとめ 5分	7 ワークシート「発表記入シート」の3 に取り組み、本時の振り返りをする。	・中学校時代にしておくべきことや目標をもつことの大切さについて、自らの考えを記入することができるように支援する。	* 【思考・判断・実践】 ・ 現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方などについて考え、判断している。 【ワークシート】

*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体(太字)」で示しています。他は設定可能と考えられる観点です。

6. 本単元の工夫例

(1) 事前の活動における工夫例

事前の活動では、興味・関心を高めることはもちろん、人生の先輩たちが中学校時代に将来に向けてどんな準備をし、また反省をしていることはないかを聞き、自分の今を振り返ることができるようにする。インタビューを通して、学ぶことと働くことの意義について考え、現在の生活がどうあるべきかを考えるきっかけとする。

(2) 本時における工夫例

事前のインタビューの結果や、そこからどのようなことを学んだのかを、担任が一覧表にまとめて資料として提示することで、授業の流れをスムーズにする。

また、本時の評価については、夢や希望の実現のためには段階を踏む必要があることを理解させ、他の人の意見を聞く中で、自己の考えの変容についても気付くことができるようにする。

(3) 事後における工夫例

ワークシート「発表記入シート」の3の振り返りでは、働くことの意義や、実際に働いている人の意見にふれると同時に、仲間と考える中で自分の意見が変容することもあると思われる。今後自己の適性を考えるためのアンケートや、能力について気付くことができるようなグループワークを行い、さらに多くの意見にふれることにより、考えを深めていくことが有効と考える。

*実践例

(資料②) 夢の実現インタビューに記載されたインタビュー内容

わたしのインタビューした人の職業 (子ども英語講師)
 よければインタビューした人との関係を書いてください。

(生徒) 例 親戚 母の友人など

仕事の内容を詳しく教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども(1歳~中学生)に英語を教える。
いつ頃に今の職業を目指そうと考えましたか?	<ul style="list-style-type: none"> 20代前半くらい。
いつまでにどんなことをすることが必要だと思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> 学生時代に基本的な文法やきまりを覚える。 ホームステイなどして、生の英語を経験しておく。(先生になる前にしておくといよい。)
今思い返して、こんな力を中学校時代に身に付けておけばよかったと思うことはありますか?	<ul style="list-style-type: none"> 中学生のうちから、生の英語を経験しておいた方がよかった。 外国人に日本のことを聞かれることがあるから、日本のことを勉強しておいた方がよかった。
今の仕事の最大のやりがいやエピソードがあったら教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの成長が見れること。 キャンプで外国人と子供が会話できていたこと。 子どもが英語を使えるようになったこと。
今回のインタビューを通じて思ったこと、学んだことを書きましょう。	英語講師になるには、やはり英語を使ったり、聞いたりすることが大事なんだ、と思いました。今はまだ早いと思っていると、あっという間に大人になってしまうと思うから、今のうちから努力しておいた方がいいんだろうと思いました。

(資料③) 学級活動カード1の4 生徒の振り返りから。

3. 今回の授業で学んだことや考えが変わったこと、自分の生活を振り返って考えたことを書きましょう。

今回の授業で、どの職業も大変だということがわかりました。

私は最初、どの職業もそんなに難しくなく、できそうだと思っていました。

しかし、今回の授業でどんな仕事でも難しいことや大変なことが必ずあるということがわかりました。

今日の授業で感じたことを生かして、今たくさん勉強してたくさんを学び、将来悔いの残らないようにしたいです。

そして、自分の夢がかなえられるよう、今を本気で一生懸命がんばってみたいですね。

7. 事前と本時に使用したワークシート

・ **事前** 『夢に実現に向けて』直撃インタビュー

・ 【ワークシート】「発表記入シート」

・ 【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成25年度版）」

＜6. 夢に実現に向けて〈自分の未来は自分でつくる〉＞ワード版を加工

『夢の実現に向けて』 ちよくげき 直撃インタビュー！

平成 年 月 日

組 番 名前

「自分のあこがれの職業についている人」または「身近な人」の仕事のやりがい、またその夢や仕事に向け、どの時期までにどんな努力をしたかなどをインタビューしてみよう！

わたしのインタビューした人の職業（ ）

よければインタビューした人との関係を書いてください。

（ ）例 しんせき 親戚 母の友人など

仕事の内容を詳しく教えてください。	
いつ頃に今の職業をめざそうと考えましたか？	
いつまでにどんなことをすることが必要だと思いますか。	
今思い返して、こんな力を中学校時代に身に付けておけばよかったと思うことはありますか？	
今の仕事の最大のやりがいやエピソードがあったら教えてください。	
今回のインタビューを通じて思ったこと、学んだことを書きましょう。	

「発表聞き取りシート」

年 月 日 () () 組 () 番 名前 ()

1. インタビュー発表者の発言の中で、印象に残った言葉やなるほどと思ったことを書きましょう。

Four horizontal lines for writing inside a rounded rectangular box.

3. 今回の授業で学んだことや考えが変わったこと、自分の生活を振り返って考えたことを書きましょう。

Fourteen horizontal lines for writing inside a dashed rounded rectangular box.

わたしの夢・未来

() 組 () 番 名前 ()

2. わたしの夢・未来

※なりたい職業や将来してみたいこと、手に入りたい資格などでもかまいません。

※それぞれの年齢ねんれいの時に、「何をしているか」「何を頑張がんばっているか」「決断やチャレンジしたいことは何か」「努力していることは何か」「大切にしていることは何か」を書きましょう。

年齢
さい
歳

15

中学校卒業

20